

10月2日 波上宮正式参拝、沖縄県護国神社参拝 沖縄県神道青年会との懇談会

> 慰霊祭斎行 3 日

4 目・5 目 台風接近により視察見学中止。

> 旧海軍司令部壕見学 6 日

> > 四泊 行機 県神社庁、 三十年十月二日 歿者慰霊 道青年会をはじめ、 度の 協力を賜 初二 テーマの下協議を重ね、 事業部会では、「承前啓記 以が欠航、 五. 台風接近に伴い帰 研修事業を計画。 日の行程となっ 泊 沖縄研修事業」 三月 波上宮、 結果的には平 の予定だ この から 関係各位 度の 六 は平成が路の飛 実 日 沖 縄 \mathcal{O}

念誌に掲載されるので参照 じた経験は、 終了直後であ 信 の事を含め、 尚 一は戦歿 そのような中、この するものである。 ていくことが出来ると しえたことは非常 詳細は創立七十周 現在」に目を向 時 沖縄の現状を肌 恰 ŧ, . 今後の活動に活縄の現状を肌で感 者 日本国· 沖縄! 慰 沖縄 霊 内が けて 米軍 知 年 に 事 事 意 記 業い 沖 基 選





願いたい。

七十周年記念事

となった。

 \mathcal{O}

で

あ

沖縄研修事業 スナップ



空上でも楽しく時を過ごしました



美ら海水族館前



多田副会長はこの記憶がないようです



夜はみなさんお楽しみだったようです



沖縄県護国神社参拝



観光客であふれていました



泡盛もたくさん飲んできました



海を見つけたら禊する尖兵です

テル紫苑に移し、

直会を兼

懇親会を開催し

その後、

会場をつなぎ温

泉

創立 十周年記念奉告祭 時総会 会員懇親会

った。 思い 県婦 社庁 じめ歴代会長、 奉告祭を執行した。 主を務め、 平 第十八代 神 を馳せ厳 人神職協 成 当会の七十年の歴史に 藤原庁長を始 殿にて菅原 午後四 + 創立七十周年 年十 粛に 議会 時に岩手 当会会員が参 稲田会長をは 祭儀を行 顧 岩手県神 め、 月 遠 間 藤会 一記念 岩手 ,県神 が 七 斎 日

開催し、 藤大典君 小野宏之君 駒形充聡君 から同会場にて臨時総会を れ承認された。 続いて、 (現副会長)、次期副会長に 次期会長に藤原大修 (現書記) 午後四 (現地区委員)、 (現事務局次長)、 |時四十五 が推薦さ 分

君

いた他、 の熱い を賜 立 寄贈いただいた。二次会三次 卒会される皆様から会員 行われた。 度に向けた抱負も語られ 会と続く懇親の場では、 原庁長、 七十周年記念誌を参 尚 懇親会は、 り、 記念奉告祭の詳細は メ 約四十名にて盛 ビデオカメラを会に ッセー 恒例により本年度 歴代会長に御 祭儀に引き続 ジを V ただだ 照 次年 大に 臨 創 席 頋

創立 70 周年記念奉告祭

むチー

ムが優勝、

同

『書記は』

Μ

養於 東北六条神沒者早協議会親睦会 · (19)

果的

に

は当会菊池書記

を含

活かし、

どの対戦も白熱。 それぞれの持ち味を

れ

たが、 若手

チームが優位と思

わ

仲間

青年 亭大島に移し、 VPを受賞した。 親睦事業後は、 協議 会が行われた。 つけていただき、 会顧問の先 東北六県神 会場を摺 輩 大に 道

でチー が行われ、 以下十四名が参加した。 が行われ、 記念体育館にて、 今回はソフトバレー (水)、 とともに、 て福島県福 ·成三十年十一月二 ムが組まれ、 福島県神道青 年代毎に各県混 当県から髙 汗を流 標題 島 市 同 年会主 世代 唇橋会長 の ľ 大会 大会 玉 た。 \mathcal{O}

管に





親成 睦 Ξ 事十 業年 度 ソ 東北 トバ 六 県神 ボ道 年 大会 協 議 会

平



成三

十

+

月

+

兀

日

神社庁教化部会と共催

昨

午後五時半より岩手県

引き続き第二

る中 テル

神職 1

> 懇談 口

会が 目とな

ホ

口

t

ル盛岡に \mathcal{O}

て開

催

ご報告があった後、

当会髙橋

会長より

創立七十周

年

記

念

青年会活動

報告を行った。 事業を中心に、 化部 拶の され

会より

神社庁諸

施策

 \mathcal{O}

後、 た。

坂本教化委員長、教会では藤原庁長が挨

盛岡 年刑務所収穫感謝祭 莎 年院

小

時半に、 十年 條 髙 月二十一 は、 前 \mathcal{O} 教 橋会長が斎主をつとめ、 五 十十月二 の講話を行った。 一分に執行した。 盛岡少年 誨 頼 師 を受け 日 盛岡少年院は同 が典 十月 (水) 午前: 荊 機並び ている本 務 $\stackrel{\text{(\pm)}}{\pm}$ 所は平成三 V に 午前 ず 十時 事 · 祭 n +应 九

県 神 社 庁 を 通 U 奉



玉 藤 原崇衆 政 報告会 議 院 議 員

われ、当会から三名が出にて標記国政報告会が行崎中央生涯教育センター 7参議院 土平 る貴重な機会となった。 原衆議院議員、 助勢を行った。 成三 午後五 十 |議員と直 年 一時半よ <u>+</u> 接 月 平 ŋ お話 野 金 達 日 ケ

席わに崎

X話所行

〇〇二岩 九九市県五五福神 ユ - 二三 - 八九○三ユ - 二三 - 二〇四二年 - 二〇四二 - 二〇四二 - 千千四十二千年 吞香 稲荷神社社務 所内

F電住発

Α

動 報

(自平成三十 年 九月至十一

月 八幡 日 口 二月 役 員

霊沖縄研修事業 周年記念事業 十月二日~六日 活 動 兀 (岩手県神社 日 事業頒: 布 戦創 庁 歿 立 品 者七 頒 慰十 布

十月二十日 -一月三日 憲所収穫感謝祭 盛岡 少 年 刑 務

ング) ポリタン盛岡ニュー講演会助勢(ホテル 憲法 アルメトムを考え ウ Ź ロる

十一月十四日 中堅神職と臨時総会・会員懇親会記念奉告祭・臨時役員会・十一月七日 創立七十周年 十一月二十 盛 尚 少 ع 年 年

会

東

親北

睦六

事県

議